

令和5年度 研究活動事業計画書

学校名 倉敷市立岡田小学校

学校長名 河本 俊明

1 研究主題

「分かった！できた！」を実感し、「算数 LOVE(だいすき)！」な児童の育成を目指して
～自分の力で相手に伝わる説明ができる授業づくり（算数科図形領域）を通して～

2 研究主題設定の理由

本校は、令和2年度から令和4年度まで、国語科の説明的な文章において、基礎・基本の定着及び学力向上を目指して研究に取り組んできた。板書の構造化や中心発問を児童同士が話し合える内容に設定するなどの工夫をすることによって、基礎的・基本的な読みの力を付け、読み取ったことを自分の言葉で表現する力を高めることができた。

そこで、本年度は、これまでの研究を生かしながら、算数科の図形領域において、自分の力で相手に伝わる説明ができる力、つまり表現する力を高める授業づくりを工夫していく。さらに児童が主体的に考え、算数が LOVE(だいすき)になることができるようにしたいと考えた。

新学習指導要領の改訂のポイントには、実際の社会で活用できる力として「育成を目指す資質・能力」が掲げられ、その3つの柱として「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性等」が挙げられている。本校における3年間の国語科の研究を通して、書かれていることを正確に読み取り自分の考えをもつことと、自分の言葉で説明することができるようになってきた。それに加えて今年度は、算数科図形領域において、相手を意識して分かりやすい説明ができるように工夫していく。授業では「思考力・判断力・表現力」に焦点をあて、岡山型学習指導のスタンダードを基に、書かれている問題や図形を正しく読み取り、説明するためにどのような手立てがあるか、自分の考えをどのように説明させるかを探究していきたい。

さらに、昨年度までの研究を生かして、まとめと振り返りを充実させ、そこで自分の言葉で表現することを通して、本校の学校教育目標である「自ら学び、自他を大切にする心豊かな児童の育成」に迫りたい。「分かった！できた！」を児童が感じられる算数科を目指して授業改善を図っていきたいと考えている。

3 事業計画

実施時期	研究内容
4月	第1回研究推進委員会・本年度の基本構想について 第1回全体研修・校内研究の進め方と基本構想について 算数科図形領域における基本的な授業の進め方について 協議・検討
5月	第2回全体研修・全体研修公開授業や部会研修公開授業の指導案作り
6月	第1回学年部会研修・公開授業実施計画 等 第3回全体研修・全体研修公開授業の指導案作り，検討会，説明会
7月	第2回学年部会研修・各学年教材研究，指導案作り 第4回全体研修・研究の進め方について（反省・見直し） 第5回全体研修・夏季休業中の研修に向けて 各学年指導案作り 等
夏季休業中	第3，4回学年部会研修・夏季休業中の研修に向けて 校内研修・校外研修・各学年指導案作り 等
8月	第6回全体研修・教職員を児童役とした模擬授業・協議会・講話 講師：倉敷市教育委員会指導課指導主任 下地 悠介 先生
9月	第5回学年部会研修・各学年部指導案作り 第7回全体研修 10月公開授業に向けての指導案作り，検討会，説明会
10月	第8回全体研修・公開授業・協議会・講話 講師：倉敷市教育委員会指導課指導主任 下地 悠介 先生 第6回学年部会研修・11月公開授業に向けての指導案作り，検討会
11月	第7回学年部会研修・学年部公開授業，協議会 第9回全体研修・11月公開授業に向けての指導案検討会，説明会 第10回全体研修・公開授業・協議会・講話 講師：倉敷市教育委員会指導課指導主任 下地 悠介 先生
12月	第8回学年部会研修・学年部公開授業，協議会 第11回全体研修・今年度の反省（成果と課題）
1月	第12回全体研修・研究のまとめ作成
2月	第13回全体研修・研究のまとめと次年度に向けて
3月	第14回全体研修・研究集録作成・配付